



2学期もご協力ありがとうございました

1年の中で一番長い2学期もあっという間に終わりました。今年は、例年以上に猛暑の期間が長く、熱中症を心配しました。また運動会が近づくにつれ、インフルエンザに感染する子が急激に増えました。まずは、大きな事故もなく、2学期を終えられることにほっとしています。保護者の皆様、地域の皆様には、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。3学期もどうぞよろしくお願いいたします。



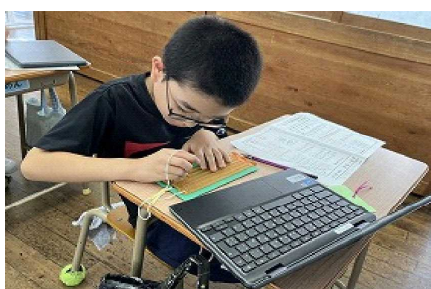
1年 給食試食会



2年 さつまいもほり



3年 歯磨き指導



4年 福祉体験（点字）



5年 お茶の淹れ方教室



6年 背中で示せ 筑後小魂

夢を叶えるために ～ホークス選手訪問～



12月11日（月）ソフトバンクホークスの岡植 純平選手、飛田 悠成選手が筑後小学校を訪問され、キャッチボールを披露したり、6年生を前に自分のこれまでの生き方を振り返った「人生グラフィック」をもとに「夢を叶えるために」というテーマでお話をされたりしました。両選手ともドラフトの育成枠で入団した19歳の選手ですが、子どもたちは、プロのキャッチボールを間近に見て、その球の速さに驚いていました。また、お話を聞いて「あきらめたいと思ってあきらめず、前に進むことが大切だと感じました」、「私も夢をあきらめないということを大切にしていこうと思いました」等の感想をもつことができました。子どもたちにとって自分のこれからの生き方を考える貴重な時間となりました。

自分との戦い ～持久走記録会～



12月13日（水）持久走記録会を行いました。この日のために子どもたちは、練習を積んできました。中には、放課後進んで走りきっている子もいました。自分を振り返ると長距離を走るきつさから、「歩きたい」、「今日の体育は、休もうかな」、「わざとゆっくり走ろうかな」と何度も思ったことを覚えています。私にとっては、そんな持久走でしたが、子どもたちの「はあ、はあ」という息づかい、「前をしっかり見つめる目」からは、どの子も真剣になっていることがよく分かりました。保護者の方、地域の方の声援が、子どもたちを練習の時以上に必死にさせてくれたと思っています。体力の向上だけでなく、目の前のきつさから逃げずに乗り越えるよい機会となりました。本当にありがとうございました。

【校長のつぶやき】

12月の13日（水）の持久走記録会には、毎朝子どもたちの登校を見守って下さっている地域の方も来ていただいていた。その方から、後日学校へ電話があり、「下校していた子どもたちが、『今日は、見に来てくれてありがとうございました。』と言ってくれました。とても優しい子どもたちが育っていますね。とてもいい気持ちになりました。」と話されました。地域の方の子どもたちへの優しい思いが、子どもたちにも届いていることをとても嬉しく思いました。